

## 口永良部島

### 概 況

火山性地震はやや少ない状態で経過しましたが、火山性微動が3日に発生するなど火山活動はやや活発な状態で推移しました。

### 噴煙活動の状況

監視カメラによる観測では、新岳・古岳からの噴気は観測されませんでした。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震はやや少ない状態で経過し、月回数は37回(6月:33回)でした(図1)。地震の震源は、新岳火口付近に求まりました(図3)。

火山性微動は、3日に継続時間27秒のものが1回(6月:1回)発生しました(図2)。

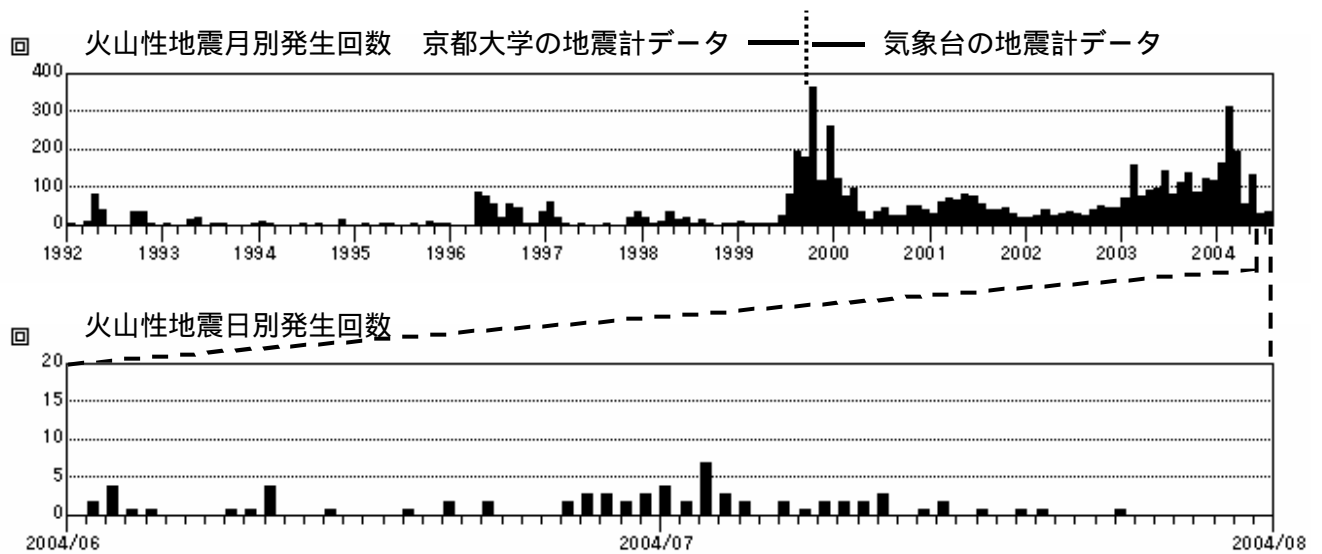


図1 火山性地震活動経過図(1992年1月1日～2004年7月31日)  
1999年9月12日までは、京都大学のデータを利用。

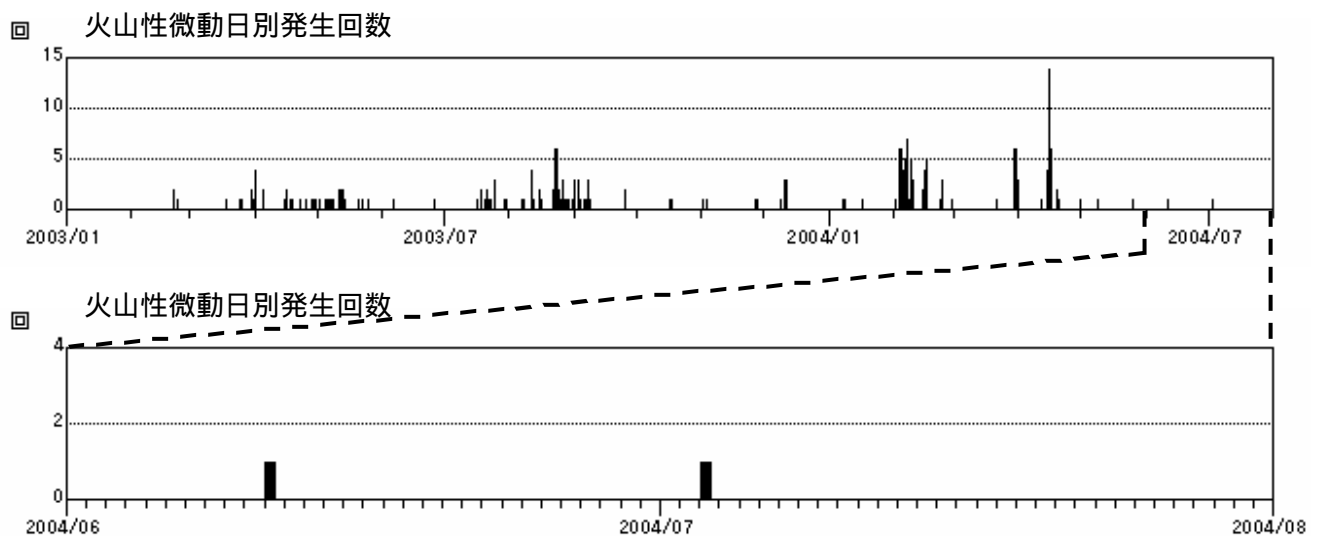


図2 火山性微動活動経過図(2003年1月1日～2004年7月31日)

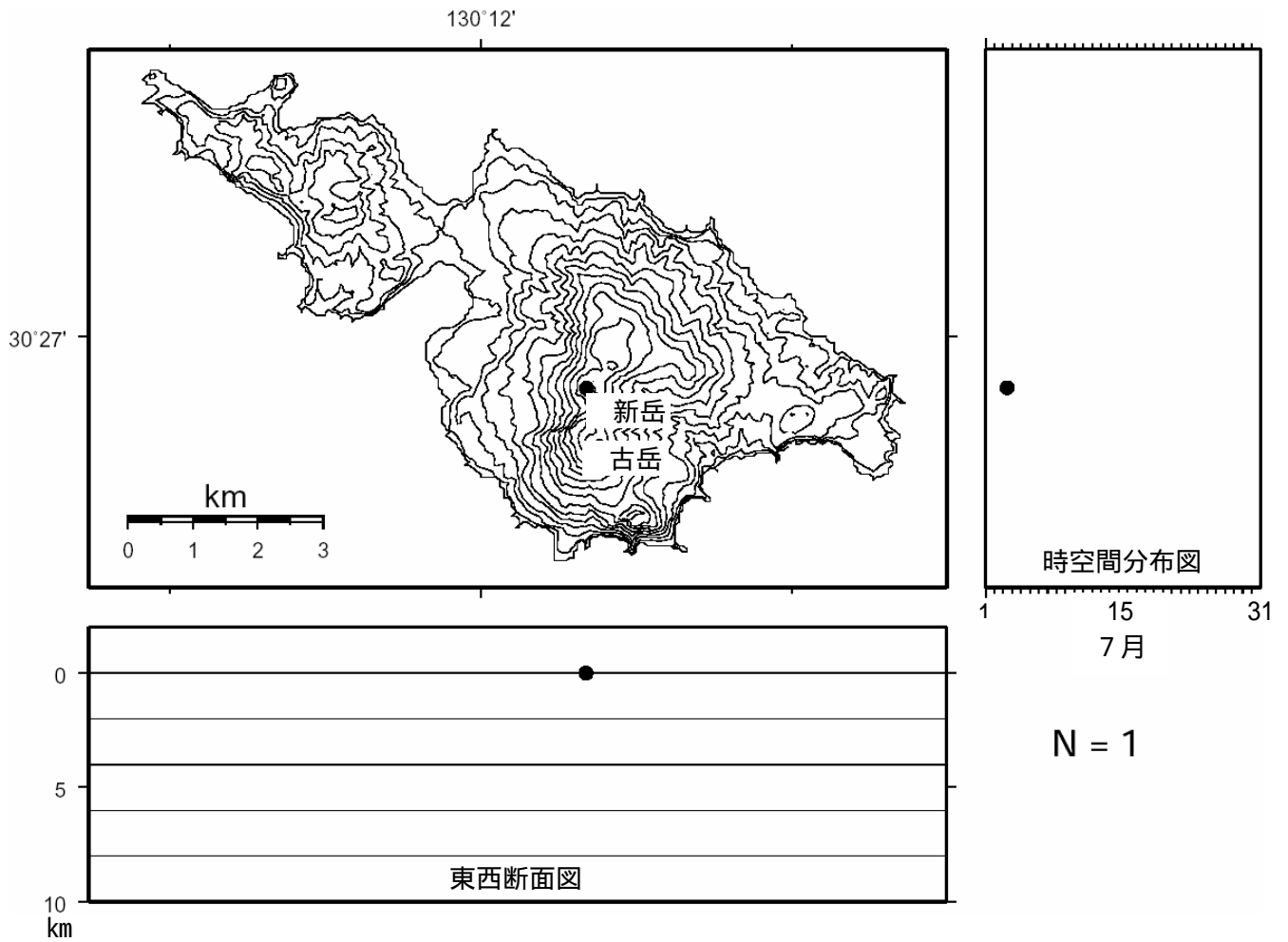


図3 火山性地震の震源分布図(2004年7月1～31日)

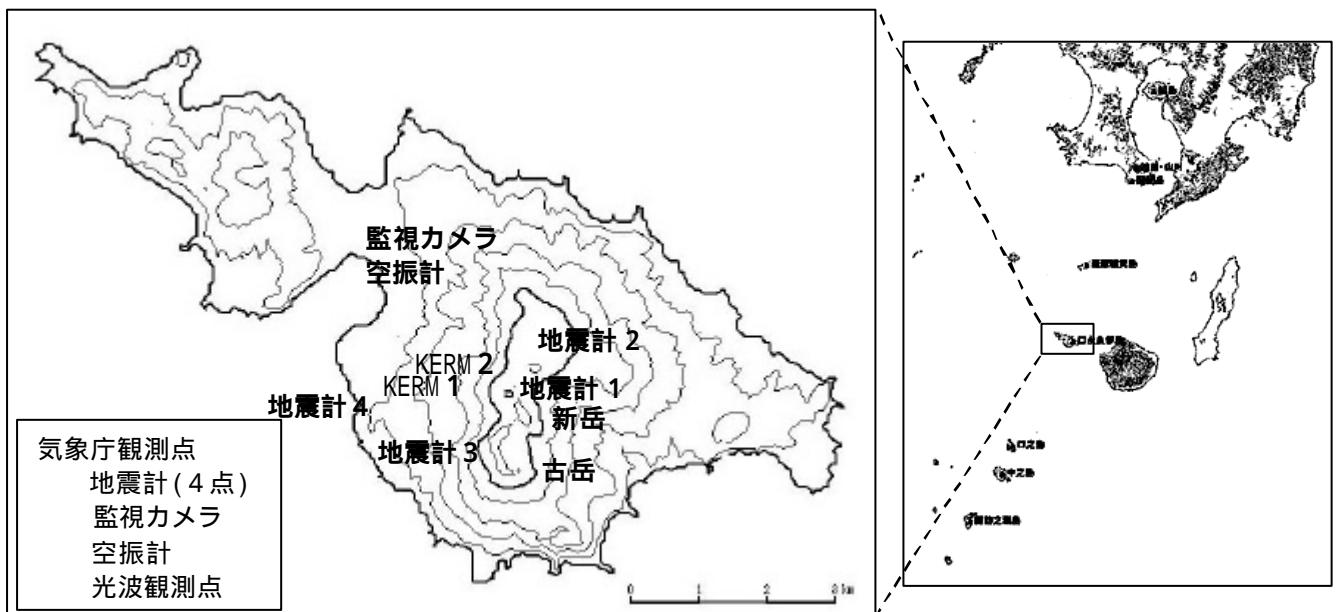


図4 観測点位置図